

# 最適なインフラサービスの提供により、 インフロニアグループに関わる全てのステークホルダーと 地球のサステナビリティを実現します

インフロニアグループは、変化する社会を見据え、「インフロニアグループ サステナビリティステートメント（以下、IGSS）」を策定しました。IGSSは、インフロニアが目指す社会像と提供する社会価値を示し、その実現に向けて私たちが成長していくための羅針盤であり、インフロニアのビジョン、ミッション、バリュー（VMV）の未来像をより具体的に示しています。

総合インフラサービス企業として、世界中に多様なサービスを一貫して提供するゆえに、様々な局面で課題解決に貢献でき、価値を創出し、サステナビリティを実現することができます。

未来を予測することが困難だからこそ、私たちが目指す社会の姿を描き、中長期的な戦略に反映させます。

インフロニアが目指す社会は私たちだけでは実現することはできません。IGSSに共感し、一緒に進み続ける仲間を増やし、共に挑戦していきます。

**1** 地球と人々と共に存在し続ける共生社会の実現を目指します。

**2** インフロニアの強みを好循環させ、  
3つの社会価値「**機能的価値**」「**環境価値**」「**共愉価値\***」と経済価値の同時追求を目指します。

**3** 社会価値創出のために**インフロニアの強みを成長させるドライバー**を磨き、実行力を高めます。

※共愉価値：「共愉（きょうゆ）」とは、「みんながワイワイ楽しく、生き生きとしている様子」を表現している言葉で、オーストリア出身の思想家イヴァン・イリイチ（1926-2002年）が提唱した概念。人間の本来持つ力を、他者や自然との関係のなかで創造的に発揮させていくことができる社会をつくり、「ともに愉しむ」といった意味が含まれる。

## 1 インフロニアが目指す社会

インフロニアは、「総合インフラサービス企業」として、世界中に最適なインフラサービスを行き届かせ、ステークホルダーと協働して次の様な**共生社会**を実現します。

### with the Earth（地球と共に）

#### 地球環境と経済活動とのトレードオフから解放され、自然との調和が図られた社会

経済成長を追求する過程で環境を犠牲にするのではなく、環境保全と経済発展が共存し、相互に支え合う社会です。自然との調和が図られることで、現在だけでなく将来の世代にも豊かな自然環境と経済的な機会を提供します。

### with Society（社会と共に）

#### 個々の多様性を尊重し、ウェルビーイングが実現される社会

人々がそれぞれの個性や価値観を持ち、互いに違いを認め合いながら、心身ともに健康で満たされた生活を送ることができる社会です。

人々が互いに支え合い、協力し合うことで、より豊かで健康的なコミュニティが形成され、持続的に発展する社会を目指します。

## 2 インフロニアが創出する社会価値

インフロニアが持続可能な発展に寄与する事業を行うことにより、社会全体が3つの価値を享受できます。（アウトカム）

#### 安全安心で持続的にインフラを利用できる**機能的価値**

<解決を目指す社会課題の例> 老朽化、財源不足、エネルギー安定供給（自給率・再エネ導入率）、担い手不足

#### 地球資源の循環と創造による地域への**環境価値**

<解決を目指す社会課題の例> 異常気象、エネルギー安定供給、生物多様性、カーボンニュートラル

#### 一人一人の暮らしの喜びを尊重し合い、ともに楽しくワクワクする**共愉価値**

<解決を目指す社会課題の例> 少子高齢化と地域課題、まちの安全・暮らしやすさ、ダイバーシティ

### 3 社会価値創出のための成長ドライバー

インフロニアが提供するインフラサービスとは、**既成概念に捉われず未来に新しい価値を生み出す事業**です。インフラのあり方次第でライフスタイルやカルチャーをも変革する存在になっていくと考えています。

インフロニアは、自社の強みを活かしながら、さらなる成長へのドライバーによりその強みを加速させ、「**機能的価値**」「**環境価値**」「**共愉価値**」の創出を目指します。



2024年5月22日開催のインフロニア・ホールディングス株式会社取締役会にて制定を決議